



暦の上では処暑を迎えましたが、まだまだ暑い日は続きます。また、コロナウイルス感染者数も収まるどころが増加の一途をたどるばかりです。子どもたち・保護者のみなさん体調を崩さないように気をつけましょう。私たち職員も体調管理をしっかり行っていきます。

登園時の玄関前検温実施

コロナウイルス感染者の中には、10歳未満の子どもが増加している状況です。

本園では検温シートの記入提出に加え、登園時に玄関前での検温を実施しています。

お急ぎの時間に、ご協力感謝いたします。

今後も引き続きよろしくお願いいたします。

「歯ブラシ交換カード」

園では、2歳児以上の歯磨き指導のひとつとして、子どもたちに「歯ブラシがパーになったら、お父さんかお母さんに言って、代えてもらってね」と話しています。ご家庭でもチェックをお願いいたします。

また、担当が交換した方が良いと判断した場合は、歯ブラシ交換のカードを連絡帳に添付いたします。ご確認ください。

交換した際には、カードは回収いたします。

先月と今月にみられた病気

とびひ（伝染性膿痂疹）

アトピーやあせも、虫刺され、すり傷などを手で触ったりかいたりすると、細菌が繁殖し、皮膚がただれたり、水ぶくれになったりします。患部を触った手で体の他の場所に触れると、感染が広がります。

感染を広げないためには、体を清潔に保つことが一番の予防法です。

状態がひどくなっているようであれば医療機関を受診しましょう。

クループ症候群（急性声門下喉頭炎）

クループ症候群の多くはウイルスによる感染が原因です。

鼻水や咳、発熱などの風邪のような症状から始まり、犬吠様咳嗽と呼ばれ「ケンケン」と聞こえる特徴的な咳が出るようになり、呼吸困難を起こすこともあります。

この咳が出始めたら、すぐに病院を受診しましょう。受診の際は、登園の可否の確認もお願いいたします。

防災週間（8月30日～9月5日）

沖縄では7月に大雨により避難警報が発令されました。また、県外では大雨による被害が広範囲に生じ、大変な状況です。また、地震もいつ起こるか分かりません。

9月1日は防災の日 9月9日は救急の日

もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを再度確認し、用意しておきましょう。また、お子さまにも火事や地震など災害が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- 子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など）
- 踏み台になる物はベランダに置かない
- コンセントなどをいたずらできないようにする
- 遊び食べに注意する（食べ物が喉に詰まることがある）
- 浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する

